

# Panasonic

BUSINESS

8K スーパーハイビジョンレコーダー

## AJ-ZS0580

【特注品】

4K レコーダー

## AJ-URD100

【特注品】



AVC ULTRA

express

P2

micro

P2

8K

4K  
PROFESSIONAL

12G SDI



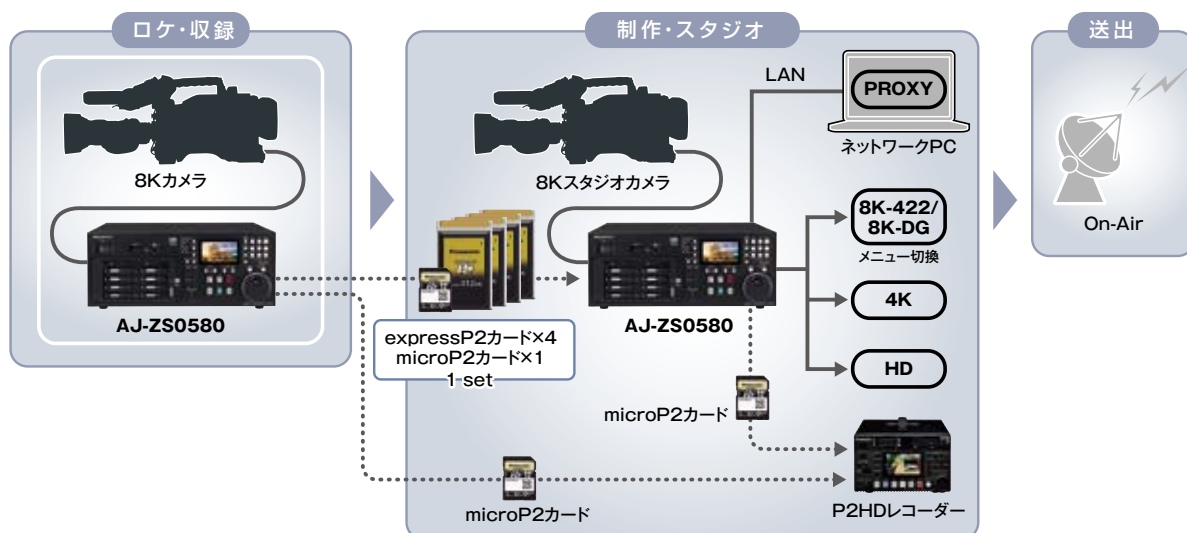
8Kスーパーハイビジョンレコーダー

# AJ-ZS0580 特注品 **AVC ULTRA P2 P2** 8K 12GSDI

8Kカメラを用いた収録から、4K/HD送出まで幅広い用途をサポート、ネットワーク機能、システム連携にも応えるメモリーカードレコーダー。

- 7680×4320/59.94pの8K映像をAVC-Intra4:2:2コーデックの高画質で約2時間の収録・再生が可能。入出力は12G-SDI×4本(QuadLink)を用いた8K-SDI IN/OUT。
- 記録メディアは、運用性・信頼性にすぐれたexpressP2カード(8K記録/4枚セット)とmicroP2カード(HD記録)を使用。
- 32チャンネル\*1 24bit PCMオーディオ。SDI/MADI入出力。
- 8K収録時に、ダウンコンバートHD/PROXYを同時記録。
- 8K再生時に、ダウンコンバート4K\*2/HD再生を同時出力。
- Rec.BT.2020準拠の8K映像から、ダウンコンバートHD映像はRec.BT.709準拠のSDR映像変換/無変換を選択可能。
- VTRライクなジョグ&シャトル(JOG/SLOW/SHTL)を搭載。
- 3ポイント(クリップ先頭・中央・末尾)チェック機能を搭載。
- LAN、Wi-Fi\*3を利用したネットワークPCからの操作が可能。
- タイムラプス記録、リピート再生など多彩な運用操作が可能。
- ホットスワップ記録再生機能により、長時間の運用が可能。
- RS-422Aリモート端子、パラレルリモート端子を装備。
- アナログオーディオ入出力(2ch)にて音声記録とモニター出力に対応。
- 8K-DG(Dual Green)素材の再生、4K(AVC-Intra4Kコーデックのみ)素材の記録再生にオプション対応\*4。

※1: 4K SDI/HD SDI出力は、8チャンネル 24bitです。  
 ※2: 4K出力は12G-SDI×1もしくは3G-SDI Quad Link出力から選択。  
 ※3: Wi-Fiを利用する場合、ワイヤレスモジュール(AJ-WM30/別売)が必要です。  
 ※4: 有償対応。





4Kレコーダー

# AJ-URD100 特注品 **AVC ULTRA** *express P2 P2* 4K PROFESSIONAL 12G-SDI

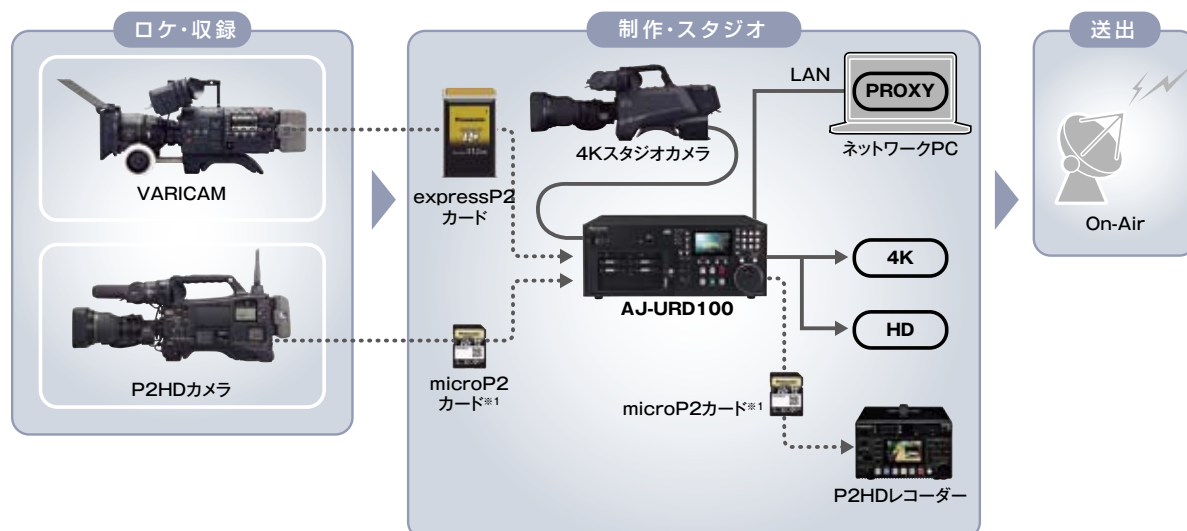
AVC-Intra4K(4:2:2)とHDの同時収録<sup>\*1</sup>・同時出力に対応<sup>\*2</sup>。  
VARICAM、P2HDとも連携し、収録・編集・送出手をフルにサポート。

- 3840×2160/59.94p、3840×2160/50p<sup>\*3</sup>の高解像度4K映像をAVC-Intra4K(4:2:2)の高画質で約4時間の記録・再生が可能。入出力は12G-SDIまたは3G-SDI×4本(QuadLink)。
- 記録メディアは、運用性・信頼性にすぐれたexpressP2カード(4K記録)とmicroP2カード(HD記録)<sup>\*1</sup>を使用。
- 8チャンネル24bit PCM オーディオ。SDI/MADI入出力。
- 4K収録時に、ダウンコンバートHD<sup>\*1</sup>/PROXYを同時記録可。
- 4K再生時に、ダウンコンバートHDを同時出力。
- HD再生時に、アップコンバート4Kを同時出力<sup>\*1</sup>。
- Rec.BT.2020準拠の4K映像から、ダウンコンバートHD映像はRec.BT.709準拠のSDR映像変換/無変換を選択可能。
- VTRライクなジョグ&シャトル(JOG/SLOW/SHTL)ダイヤルを搭載。
- 3.5型カラー液晶モニターを搭載。クリップ・サムネール表示、プレビュー再生、ファイル情報の確認・修正などが可能。
- LAN端子を装備。ネットワークPCからの操作<sup>\*1</sup>が可能です。
- リピート再生などの多彩な運用操作が可能。
- ホットスワップ記録機能により、長時間の収録が可能。
- RS-422Aリモート端子、パラレルリモート端子を装備。
- アナログオーディオ入出力(2ch)にて音声記録とモニター出力に対応。

※1: 2019年冬バージョンアップ対応予定。

※2: expressP2カードとmicroP2カードの同時再生はできません。

※3: 2018年秋バージョンアップ対応予定。



※1: 2019年冬バージョンアップ対応予定。



# 機能と仕様



## 8K/4K映像を高画質AVC-Intra(4:2:2)記録

●8KレコーダーAJ-ZS0580は、7680×4320/59.94pの高解像度8K映像をAVC-Intra4K(4:2:2)コーデック×4の高画質で記録します。入出力は12G-SDI×4本(QuadLink)を用いた8K-SDI IN/OUT。expressP2カード8枚+microP2カード2枚を用いて約2時間の収録が可能です。

●4KレコーダーAJ-URD100は、3840×2160/59.94p、3840×2160/50p\*の高解像度4K映像をAVC-Intra4K(4:2:2)コーデックの高画質で記録します。入出力は12G-SDIまたは3G-SDI×4本(QuadLink)を使用。expressP2カード4枚を用いて約4時間の収録が可能です。

※4KレコーダーAJ-URD100は、2018年秋バージョンアップにて対応予定です。



## 32チャンネル(8チャンネル)24bitオーディオ

●8KレコーダーAJ-ZS0580は、32チャンネル\*24bit PCMオーディオをサポートします。入出力はSDIのほかMADI(Multichannel Audio Digital Interface)を備えています。

●4KレコーダーAJ-URD100は、8チャンネル24bit PCMオーディオをサポート。入出力はSDIのほかMADIを備えています。

※4K SDI/HD SDI出力は、8チャンネル24bitです。



8KレコーダーAJ-ZS0580リアパネル入出力端子部

## 8K(4K)/HD/PROXY同時記録・同時再生

●同時記録：8K(4K)収録時に、ダウンコンバートしたHD映像(AVC-Intra100)\*と低解像度プロキシー映像を同時記録。プレビューやクリップの検索・管理に役立ちます。

●同時再生：8KレコーダーAJ-ZS0580は8K再生時に、4Kダウンコンバート映像とHD再生映像、合わせて3系統の映像を同時出力できます。4KレコーダーAJ-URD100は、4KとHDの2系統映像を同時に再生・出力できます。

●HDR対応：BT.2020に準拠した8K(4K)HDR映像を記録時、Rec.709準拠のSDR映像に変換してHDダウンコンバート記録\*できます。また、8K(4K)映像と同一色域・階調のままダウンコンバート記録することも可能です。

※4KレコーダーAJ-URD100は、2019年冬バージョンアップにて対応予定です。



8KレコーダーAJ-ZS0580カードスロット部

## 信頼性・運用性にすぐれたP2カード

●expressP2/microP2カード：記録メディアは、放送・制作現場の運用性を考慮し、交換・可搬・保存ができるメモリーカードを採用。8K(4K)映像記録にはexpressP2カード、HD映像記録にはmicroP2カード\*を使用します。P2カードは挿抜耐久性にもすぐれ信頼性の高い放送業務用メモリーカードです。

●素材クリップコピー：expressP2カードスロットはスロット間のコピーに対応。AJ-URD100はカード(1枚)コピー、AJ-ZS0580はカードセット(4枚組)コピーが可能です。

※4KレコーダーAJ-URD100は、2019年冬バージョンアップにて対応予定です。



## ジョグ&シャトル、カラーLCDモニターを装備

●VTRライクなジョグ&シャトルダイヤルを搭載。±1倍速までのジョグ(JOG)、±4倍速までのスロー(SLOW)、±100倍速までのシャトル(SHTL)操作が可能です。10倍速以下までは音声も再生\*できます。

●8KレコーダーAJ-ZS0580は、3ポイントチェック機能を搭載。クリップ先頭・中央・末尾をワンタッチで再生チェックできます。

●3.5型カラー液晶モニターを搭載。クリップ・サムネール表示、プレビュー再生、ファイル情報の確認・修正などが行えます。

※ジョグ&シャトル時、音声はHD SDI OUT/HD SDI MONから出力されます。本線系SDI OUT/MADI OUTからは出力されません。また8K/4K映像はHDアップコンバート画質になります。4KレコーダーAJ-URD100は、1倍速以下までは音声も再生できます。



## ホットスワップほか多彩な記録・再生機能

●ホットスワップ記録機能を装備。カードの順次差し換えにより長時間の連続収録に対応します。

●8KレコーダーAJ-ZS0580は、さらにホットスワップ連続再生にも対応しています。

●キューアップリストを作成し、キューアップ再生が可能です。

●リピート再生機能により選択クリップの繰返し再生が可能です。

●テキストメモ、ショットマークの付加が可能です。

●クリップメタデータ(撮影者名やレポーター名、撮影場所などの情報)を、SDメモリーカードから読み込んで記録できます。

●8KレコーダーAJ-ZS0580は、タイムラプス(間欠)記録機能を備えています。



## ネットワークから操作できるプレイリスト再生

●LAN端子を装備。LANを経由したネットワークPCからの操作が可能です\*1。ネットワークPCではwebブラウザアプリ「P2 Playlist Editor」(本体内蔵)により、サムネール表示から、素材の確認、クリップ管理に加えて、プレイリストの作成、プレイリストによる再生が可能です。

●8KレコーダーAJ-ZS0580は、さらにワイヤレス端子(USB3.0 HOST)を備えWi-Fi接続に対応\*2。タブレット端末による操作が可能です。

※1: 4KレコーダーAJ-URD100は、2019年冬バージョンアップにて対応予定です。

※2: Wi-Fi接続には、ワイヤレスモジュール(AJ-WM30/別売)が必要です。



8KレコーダーAJ-ZS0580リアパネルREMOTE端子/LAN端子

## システム連携に応えるインターフェイス

●タイムコードジェネレーター/リーダーを内蔵。タイムコード入力またはSDI入力のタイムコードにリジェネレートできます。

●RS-422Aリモート端子、パラレルリモート端子を備え、システム制御に対応します。

●アナログオーディオ入出力端子を2ch装備、現場での音声記録とモニター出力に対応します。

●DIAG機能を備え、ワーニング表示とエラーログ保存が可能。

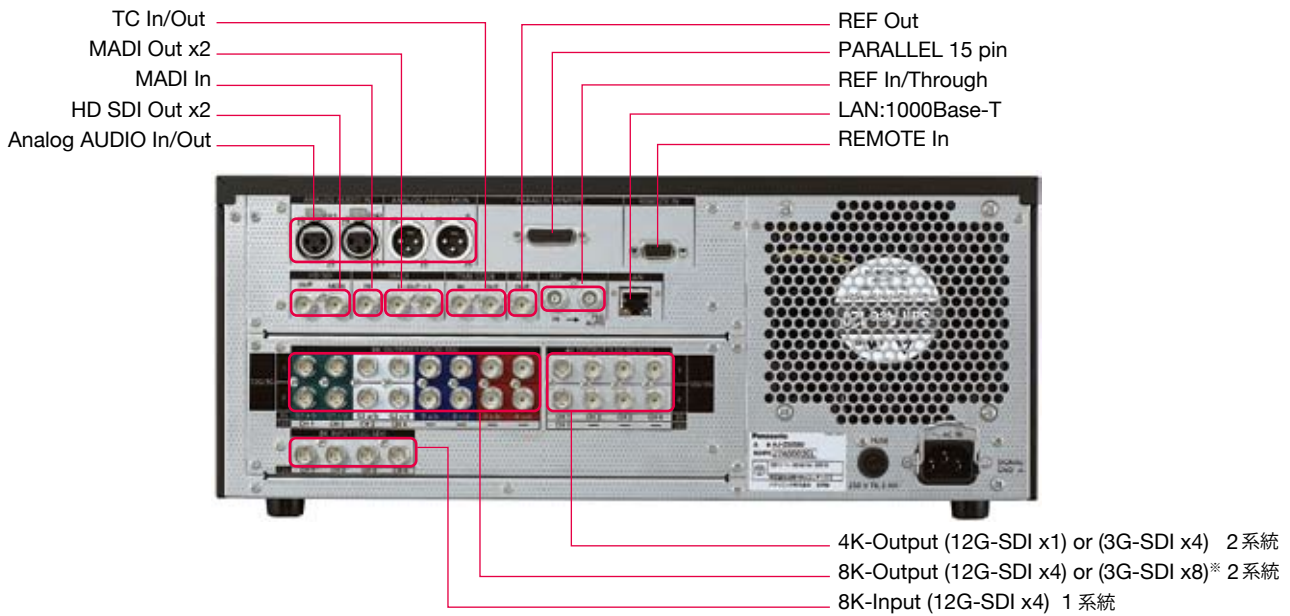
●8KレコーダーAJ-ZS0580は、8K-DG(Dual Green)素材の再生(オプション)、4K素材(AVC-Intra4Kコーデックのみ)の記録再生(オプション)に対応しています\*。

※有償対応。



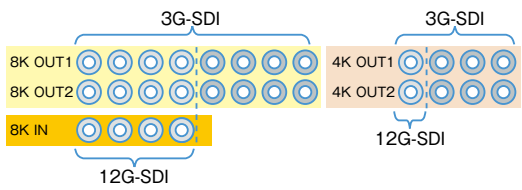
# リアパネル端子

## 8Kスーパーハイビジョンレコーダー AJ-ZS0580



\*8K-DGフォーマットでの出力の場合。

一部の端子で12G-SDI/3G-SDIを兼用、メニューにより切換え



8K出力

8K-422選択時	12G-SDI	4本
8K-DG選択時	3G-SDI	8本

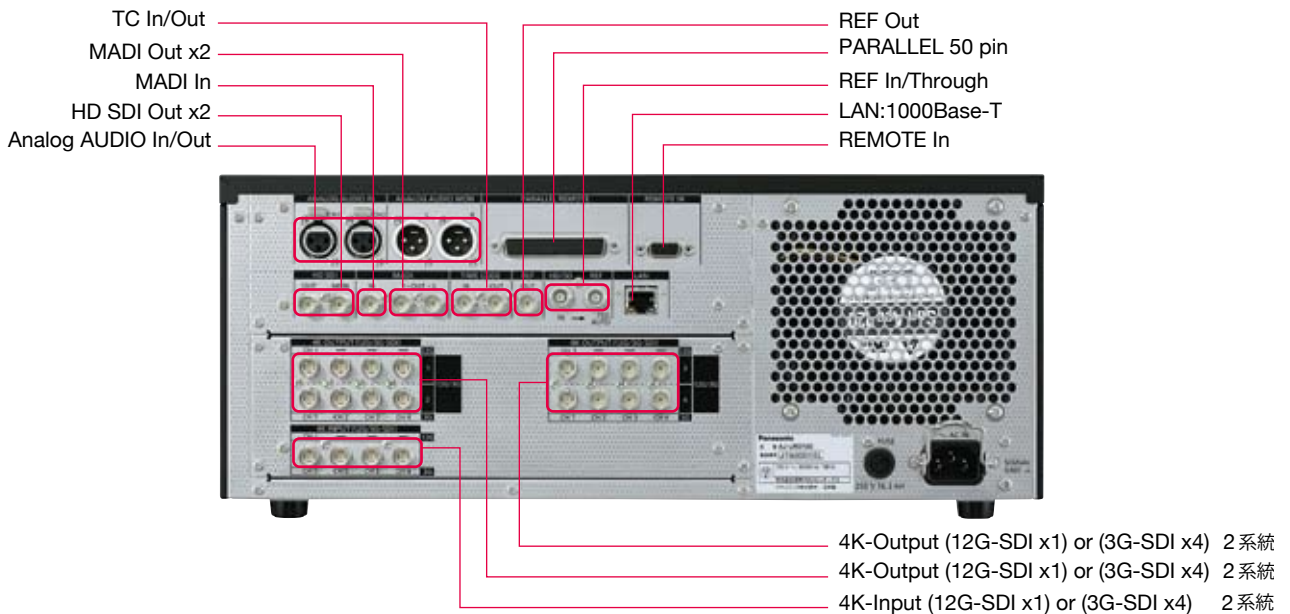
4K出力

12G-SDI選択時	12G-SDI	1本
3G-SDI選択時	3G-SDI	4本

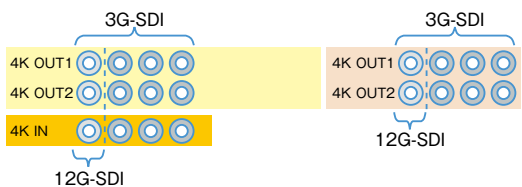
8K入力

8K-422	12G-SDI	4本
--------	---------	----

## 4Kレコーダー AJ-URD100



一部の端子で12G-SDI/3G-SDIを兼用、メニューにより切換え



4K出力

12G-SDI選択時	12G-SDI	1本
3G-SDI選択時	3G-SDI	4本

4K出力

12G-SDI選択時	12G-SDI	1本
3G-SDI選択時	3G-SDI	4本

4K入力

12G-SDI選択時	12G-SDI	1本
3G-SDI選択時	3G-SDI	4本

3G-SDIの場合、異なった種類のSDIフォーマットを選択可能(4種類)

# 主な定格 (2018年11月現在)

※ expressP2カード/microP2カードの表示容量には管理領域等が含まれており、記録に使用できる容量はこれより少なくなります。記載時間は、1クリップとして連続記録したときのものです。記録するクリップ数によっては、全体の記録時間は記載より短くなる場合があります。

## 8Kスーパーハイビジョンレコーダー AJ-ZS0580

### 【総合定格】

電源電圧:	AC 100 V - 240 V, 50 Hz/60 Hz
消費電力:	229 W
動作周囲温度/湿度:	0°C~40°C / 10%~80% (結露なし)
保存周囲温度:	-20°C~60°C
質量:	約18 kg (本体のみ)
外形寸法:	幅424 mm × 高さ176 mm × 奥行500 mm (セット足含まず、ハンドル・端子等突起物含まず)
記録メディア:	microP2カード、expressP2カード
カードスロット:	expressP2カード: スロット×8 microP2カード: スロット×2 SDメモリーカード: スロット×1
記録・再生時間*:	expressP2カード: 512 GB: 65分 (4枚、8K素材記録) microP2カード: 64 GB: 65分 (HD素材記録)

### 【ビデオ定格】

サンプリング周波数:	59.94 Hz (59.94プログレッシブ、59.94インターレース)
量子化:	AVC-Intra100: 10 bits, AVC-Intra4K: 10 bits
ビデオ圧縮方式:	H.264/AVCイントラプロファイル

### 【ビデオ入出力信号】

ビデオ入力:	<ul style="list-style-type: none"> <li>8K-422 (12G-SDI×4) 入力 (BNC×4)</li> <li>7680×4320/59.94p, 16: 9, SMPTE 2082-12</li> <li>誤接続防止用にSDIの各チャンネルからペイロードIDを検出</li> </ul>
ビデオ出力 (8K):	<ul style="list-style-type: none"> <li>8K-422 (12G-SDI×4) 出力 (BNC×4) ×2系統</li> <li>7680×4320/59.94p, 16: 9, SMPTE 2082-12</li> <li>誤接続防止用にSDIの各チャンネルからペイロードIDを多重</li> <li>8K-DG (3G-SDI×8) 出力 (BNC×8) ×2系統:</li> <li>7680×4320/59.94p, 16: 9, SMPTE 424</li> </ul>
ビデオ出力 (4K):	<ul style="list-style-type: none"> <li>4K (12G-SDI×1) 出力 (BNC×1) ×2系統</li> <li>3840×2160/59.94p, 16: 9, SMPTE 2082-10</li> <li>4K (3G-SDI×4) 出力 (BNC×4) ×2系統</li> <li>3840×2160/59.94p, 16: 9, SMPTE 424</li> <li>4種のSDI_I/Fに対応</li> </ul>
ビデオ出力 (HD):	<ul style="list-style-type: none"> <li>HD (HD SDI×1) 出力 (BNC×1)</li> <li>1920×1080/59.94i, 16: 9, SMPTE 292-1</li> <li>HD (HD SDI×1) モニター出力 (BNC×1)</li> <li>1920×1080/59.94i, 16: 9, SMPTE 292-1</li> </ul>
リファレンス: (同期信号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>リファレンス入力: BNC×1 (75 Ω終端自動切換え)</li> <li>ブラックバースト、HD3値 SYNC自動切換え</li> <li>リファレンス出力: BNC×1 (ループスルー)</li> </ul>
REFブラックバースト:	ブラックバースト出力: BNC×1 (同期信号)

### 【オーディオ入出力信号】

音声記録フォーマット:	48 KHz, 24 bits, 32ch
オーディオ入力:	<ul style="list-style-type: none"> <li>8K SDI入力 32ch: BNC×1 (ビデオ入力と共用), SMPTE 299</li> <li>CH1 (Stream2: Ch1-16), CH2 (Stream10: Ch17-32)に重畳</li> <li>MADI入力 32ch: BNC×1</li> </ul>
オーディオ出力:	<ul style="list-style-type: none"> <li>8K SDI出力 32ch: BNC×2 (ビデオ出力と共用), SMPTE 299</li> <li>12G-SDI: CH1 (Stream2: Ch1-16), CH2 (Stream10: Ch17-32)に重畳</li> <li>3G-SDI: G1a/b端子にCh1-16, G1c/d端子にCh17-32を重畳</li> <li>4K SDI出力 8ch: BNC×2 (ビデオ出力と共用), SMPTE 299</li> <li>12G-SDI: CH1 (Stream2: Ch1-8)に重畳 / 3G-SDI: BNC×1</li> <li>HD SDI出力 8ch: BNC×1 (ビデオ出力と共用), SMPTE 299</li> <li>HD SDIモニター出力 8ch: BNC×1 (ビデオ出力と共用), SMPTE 299</li> <li>MADI出力 32ch (64chデータ): BNC×2</li> </ul>
ヘッドルーム:	18 dB (20 dBヘメニューにて設定変更可)
アナログオーディオ入力:	XLR3ピン×2 (CH1/CH 2ch) メスタイプ
オーディオモニター出力:	XLR3ピン×2 (L/R ch) オスタイプ
ヘッドホン出力:	M3ステレオ×1 (L/R ch)

### 【その他入出力信号】

タイムコード入力:	<ul style="list-style-type: none"> <li>LTC入力: BNC×1, 0.5 V[p-p] ~ 8 V[p-p], 10 kΩ</li> <li>8K SDI入力 (SLTC/SVITC): BNC×1 (ビデオ入力と共用)</li> <li>CH1 (Stream1), SMPTE 12-1/12-2</li> <li>入力信号は、DBB1対応必須</li> </ul>
タイムコード出力:	<ul style="list-style-type: none"> <li>LTC出力: BNC×1</li> <li>ローインピーダンス、2.0 V[p-p] ±0.5 V[p-p] (600 Ω負荷)</li> <li>8K SDI出力: BNC×2 (ビデオ出力と共用), SMPTE 12-1/12-2</li> <li>12G-SDI (8K-422): CH1 (Stream1) / 3G-SDI (8K-DG): G1a</li> <li>4K SDI出力: BNC×2 (ビデオ出力と共用), SMPTE 12-1/12-2</li> <li>12G-SDI: CH1 (Stream1) / 3G-SDI: BNC×1</li> <li>HD SDI出力: BNC×1 (ビデオ出力と共用), SMPTE 12-1/12-2</li> <li>HD SDIモニター出力: BNC×1 (ビデオ出力と共用), SMPTE 12-1/12-2</li> </ul>
RS-422Aリモート:	RS-422A IN: D-sub 9pin×1
パラレルリモート:	GPIO: D-sub 15pin×1
Ethernet:	RJ45×1, 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (IEEE802.3)
USB HOST:	Wi-Fi (IEEE802.11n), ワイヤレスモジュール AJ-WM30用

### 【モニター】

液晶モニター:	3.5型液晶カラーモニター (QHD)
---------	---------------------

### 【付属品】

付属品:	ACコード (3芯) ×1, ラックマウントアダプター ×1 セット
------	------------------------------------

## 4Kレコーダー AJ-URD100

### 【総合定格】

電源電圧:	AC 100 V - 240 V, 50 Hz/60 Hz
消費電力:	138 W
動作周囲温度/湿度:	0°C~40°C / 10%~80% (結露なし)
保存周囲温度:	-20°C~60°C
質量:	約18 kg (本体のみ)
外形寸法:	幅424 mm × 高さ176 mm × 奥行500 mm (セット足含まず、ハンドル・端子等突起物含まず)
記録メディア:	microP2カード、expressP2カード
カードスロット:	expressP2カード: スロット×4 microP2カード: スロット×2 SDメモリーカード: スロット×1
記録・再生時間*:	expressP2カード: 512 GB: 65分 (4K素材記録) microP2カード: 64 GB: 65分 (HD素材記録)

### 【ビデオ定格】

サンプリング周波数:	59.94 Hz (59.94プログレッシブ、59.94インターレース)
量子化:	AVC-Intra100: 10 bits, AVC-Intra4K: 10 bits
ビデオ圧縮方式:	H.264/AVCイントラプロファイル

### 【ビデオ入出力信号】

ビデオ入力:	<ul style="list-style-type: none"> <li>4K (12G-SDI×1) 入力 (BNC×1)</li> <li>3840×2160/59.94p, 16: 9, SMPTE 2082-10 (Level-A)</li> <li>4K (3G-SDI×4) 入力 (BNC×4)</li> <li>3840×2160/59.94p, 16: 9, SMPTE 424</li> <li>SDI入力信号種別を自動判別可能、4種のSDI_I/Fに対応</li> </ul>
ビデオ出力 (4K):	<ul style="list-style-type: none"> <li>4K (12G-SDI×1) 出力 (BNC×1) ×2系統:</li> <li>3840×2160/59.94p, 16: 9, SMPTE 2082-10 (Level-A)</li> <li>4K (3G-SDI×4) 出力 (BNC×4) ×2系統:</li> <li>3840×2160/59.94p, 16: 9, SMPTE 424</li> <li>4種のSDI_I/Fに2系統別々に対応</li> </ul>
ビデオ出力 (HD):	<ul style="list-style-type: none"> <li>HD (HD SDI×1) 出力 (BNC×1)</li> <li>1920×1080/59.94i, 16: 9, SMPTE 292-1</li> <li>HD (HD SDI×1) モニター出力 (BNC×1)</li> <li>1920×1080/59.94i, 16: 9, SMPTE 292-1</li> </ul>
リファレンス: (同期信号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>リファレンス入力: BNC×1 (75 Ω終端自動切換え)</li> <li>ブラックバースト、HD3値 SYNC自動切換え</li> <li>リファレンス出力: BNC×1 (ループスルー)</li> </ul>
REFブラックバースト:	ブラックバースト出力: BNC×1 (同期信号)

### 【オーディオ入出力信号】

音声記録フォーマット:	48 KHz, 24 bits, 8ch
オーディオ入力:	<ul style="list-style-type: none"> <li>4K SDI入力 8ch: BNC×1 系統 (ビデオ入力と共用)</li> <li>CH1 (Stream2: Ch1-8)に重畳, SMPTE 299</li> <li>MADI入力 8ch: BNC×1</li> </ul>
オーディオ出力:	<ul style="list-style-type: none"> <li>4K SDI出力 8ch: BNC×2 系統 (ビデオ出力と共用), SMPTE 299</li> <li>12G-SDI: CH1 (Stream2: Ch1-8)に重畳 / 3G-SDI: BNC×1</li> <li>HD SDI出力 8ch: BNC×1 (ビデオ出力と共用), SMPTE 299</li> <li>HD SDIモニター出力 8ch: BNC×1 (ビデオ出力と共用), SMPTE 299</li> <li>MADI出力 8ch (64chデータ): BNC×2 系統</li> </ul>
ヘッドルーム:	18 dB (20 dBヘメニューにて設定変更可)
アナログオーディオ入力:	XLR3ピン×2 (CH1/CH 2ch) メスタイプ
オーディオモニター出力:	XLR3ピン×2 (L/R ch) オスタイプ
ヘッドホン出力:	M3ステレオ×1 (L/R ch)

### 【その他入出力信号】

タイムコード入力:	<ul style="list-style-type: none"> <li>LTC入力: BNC×1, 0.5 V[p-p] ~ 8 V[p-p], 10 kΩ</li> <li>4K SDI入力 (SLTC/SVITC): BNC×1 (ビデオ入力と共用)</li> <li>CH1 (Stream1), SMPTE 12-1/12-2</li> <li>入力信号は、DBB1対応必須</li> </ul>
タイムコード出力:	<ul style="list-style-type: none"> <li>LTC出力: BNC×1</li> <li>ローインピーダンス、2.0 V[p-p] ±0.5 V[p-p] (600 Ω負荷)</li> <li>4K SDI出力: BNC×2 (ビデオ出力と共用), SMPTE 12-1/12-2</li> <li>12G-SDI: CH1 (Stream1) / 3G-SDI: BNC×1</li> <li>HD SDI出力: BNC×1 (ビデオ出力と共用), SMPTE 12-1/12-2</li> <li>HD SDIモニター出力: BNC×1 (ビデオ出力と共用), SMPTE 12-1/12-2</li> </ul>
RS-422Aリモート:	RS-422A IN: D-sub 9pin×1
パラレルリモート:	GPIO: D-sub 50pin×1
Ethernet:	RJ45×1, 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (IEEE802.3)

### 【モニター】

液晶モニター:	3.5型液晶カラーモニター (QHD)
---------	---------------------

### 【付属品】

付属品:	ACコード (3芯) ×1, ラックマウントアダプター ×1 セット
------	------------------------------------

# オプション (2018年11月現在)



ワイヤレスモジュール  
**AJ-WM30**  
希望小売価格 15,000円(税抜)



AU-XP0512BG AU-XP0256BG  
メモリーカード expressP2カードBシリーズ  
**AU-XP0512BG** (512GB)  
希望小売価格 252,000円(税抜)  
メモリーカード expressP2カードBシリーズ  
**AU-XP0256BG** (256GB)  
希望小売価格 140,000円(税抜)



**V90 S2 II**  
メモリーカード microP2カードBシリーズ  
**AJ-P2M064BG** (64GB)  
希望小売価格 38,000円(税抜)

## ⚠️ 安全に関するご注意

●ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

●水、湿気、湯気、ほこり、油煙の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

商品・システム情報を載せたホームページです。ぜひ一度ご覧ください。

<https://panasonic.biz/cns/sav>

eco ideas

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

詳しくはホームページで  
<https://panasonic.com/jp/sustainability>

省エネ

省エネを徹底的に追求した製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO<sub>2</sub>排出量削減を目指します。

省資源

新しい資源の使用量を減らし、使用済みの製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

化学物質

パナソニック製品は、特定の環境負荷物質<sup>\*</sup>の使用を規制するRoHS指令の基準値にグローバルで準拠しています。  
<sup>\*</sup>鉛・カドミウム・水銀・六価クロム・特定臭素系難燃剤

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記にご相談ください。

パナソニック  
システムお客様ご相談センター



パナハ ヨイワ  
**0120-878-410**

受付: 9時~17時30分 (土・日・祝祭日は受付のみ)

携帯電話・PHSからもご利用いただけます(お問合せの内容によっては、担当窓口をご案内する場合がございます)。

ホームページからのお問い合わせは <https://panasonic.biz/cns/cs/cntctus/>

ご相談窓口における  
個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知しております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●お問い合わせは…

パナソニック株式会社  
コネクティッドソリューションズ社  
〒571-8503  
大阪府門真市松葉町2番15号

このカタログの内容についてのお問い合わせは、左記にご相談ください。または、パナソニックシステムお客様ご相談センターにおたずねください。

このカタログの記載内容は  
2018年11月現在のものです。

AJ-JJCS0580WEB\_ZW

●製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。●製品の機能・仕様・定格およびデザインは予告なく変更する場合があります。●本カタログ掲載商品の価格には、配送・設置調整費、工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。●実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。